

女性が活躍するケイネット

株式会社ケイネット
コペルニクススクール
取締役 日野公三

1. インターネット大激戦のなかで独自路線
2. 男女同権限・同責任の風土
3. 通信教育分野の風雲児目指す

1. インターネット大激戦のなかで独自路線

全国に地域ネットのなかで最大手パソコン通信、ケイネットは、1996年劇的な変身を遂げました。

1992年の創業時から維持してきたネットワークシステムを大幅に切り換え、Windows OSへの対応をしました。一般にG U I（グラフィカル・ユーザー・インターフェイス）と呼ばれる通信ソフトの導入もしました。

また創業以来名乗ってきた「K-NET」というサービス名称も変え、「COPERNICUS（コペルニクス）」というサービス名称になりました。

アクセスポイントは全国190箇所に増え、インターネット・プロバイダーサービスの拡充も大胆にかつ慎重にしています。

2. 男女同権限・同責任の風土

神奈川県は、企業・家庭・学校ともにパソコン普及率では全国随一のマルチメディア先進県です。パソコンをはじめとした情報通信分野では、S E、技術者など産業に従事する人の数も世界的に例をみないほどマルチメディア関連資源の集積率の高い地域です。そのような恵まれた環境に本拠地を構えるケイネットでは、早くから大きな資源として、女性たちに注目してきました。

女性たちが社会に出て、あるいは家庭内で可能な社会参加の機会づくりをしてきました。創業時より21世紀の高度情報化社会の担い手として、ケイメイトという主婦によるチームをつくってきました。

爾来、ケイメイトは、セミナー・インストラクター、ネットワーク上のサロン・マネジャー、通信上の操作に関するサポート、番組のデータ・画像の入力・更新とケイネットの中でも重要な仕事を担っています。特長は、神奈川県に住んでいること、自宅にパソコンを持ち、日常的にネットワークにアクセスしている、パソコン・インターネットに関してあくなき探求心を持ち、新しいワーキ

ングスタイルにチャレンジしたいという意欲を常に持っている、ことである。

3. 通信教育分野、オンライン出版のニューサービスの担い手として
インターネットユーザーの急拡大にともない、「ネットワークといえばマルチ
メディアといえばインターネット」という状況になっています。
インターネット時代を迎え、ネットワークを知り尽くした女性を30名近く有し
ていることは、当社にとって一大財産です。
96年は、インターネットを基本プラットフォームとして、いよいよ本格的なネ
ットワークを活用した通信教育が立ち上がる夜明け前の状況です。従来型の教
材配布、機械的添削ではなく、インターラクティビティあふれるカリキュラム、
きめ細かいRES(回答・指導・誘導)のヒューマンスキルが求められます。
巷間言われる電子決済の仕組みにRESのノウハウが結びついたとき、家庭内
学習はまったく新しい時代を迎えることになります。
また、アドビシステムズ社のAcrobatをはじめとして、インターネット上の出版
を可能とするツールが出てきています。高度な技術革新への対応力を備え、消
費者としても良識を持つケイメイトが個人・家庭・企業・地域のバランスのと
れたデジタル出版の主役としておどりでる日も近いと思います。

パソコン通信・インターネットをめぐる状況

